

## 設計図書質疑応答書

1 告示等 令和3年4月13日 石岡市告示第275号

2 件名 R3石岡小学校 防火区画改修工事

No.	質問事項	回答
1	内訳書P.9において感知器が8個と表記されていますが、これですと各防火シャッターに1個ずつ使用することになります。シャッターの場合は両側に必要となり、計13個となると思われますが如何でしょうか。	内訳書の通りとなります。ただし、今後茨城県県南県民センター等の指示がある場合は協議の上、それに従うこととなります。
2	内訳書P.10及び数量表に記載のある「感知器配線切り回し」とは今回の工事範囲の中の既存の感知器の移動が必要な為計上されていると考えてよろしいでしょうか。	今回の工事範囲内の配線が対象となります。
3	感知器とシャッター連動動作において、煙を感知した感知器の直近にあるシャッターのみが動作すると考えてよろしいでしょうか。	一つの階の感知器が感知した場合連動して各階のシャッターが動作し堅穴区画を形成することとなります。ただし、今後茨城県県南県民センター等の指示がある場合は協議の上、それに従うこととなります。
4	本工事は、児童登校時に作業可能でしょうか。	児童登校時には行えない作業があります。夏季休暇等を活用して施工することとなります。施工の日程については、発注者、受注者及び施設管理者（学校）との協議をするものとします。
5	階段手摺 内訳書（P.7）では、50φと表記、図面A-8では36φ程度と表記、図面A-11では40φ程度と表記がありますが、どちらが正となりますか。	図面A-11の表記が正となります。

6	階段手摺 図面A-8 既存階段手摺の笠木はRCでしょうか、石材でしょうか。	木材です。
---	---------------------------------------	-------